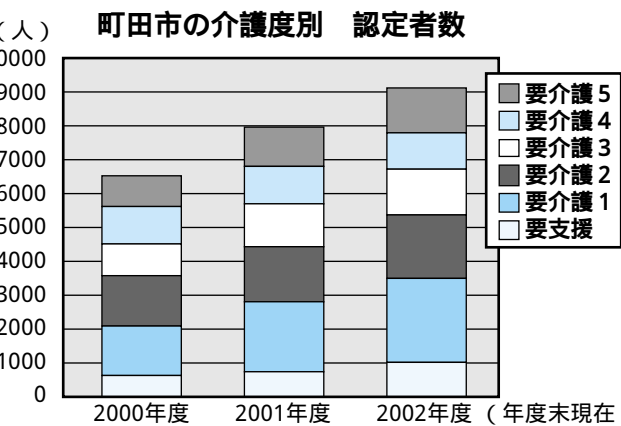
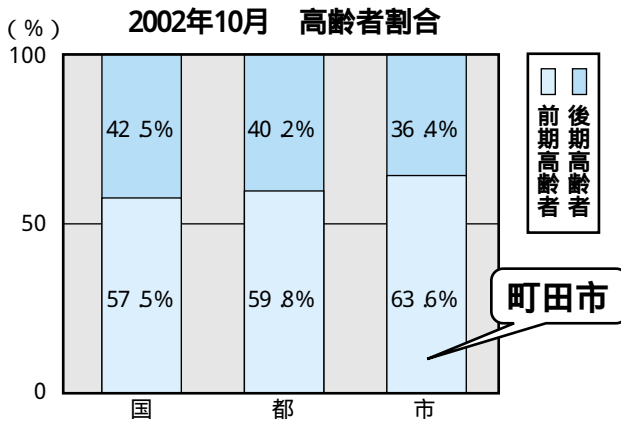
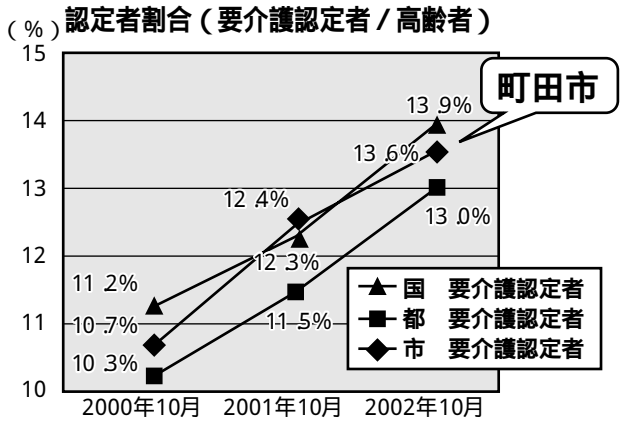
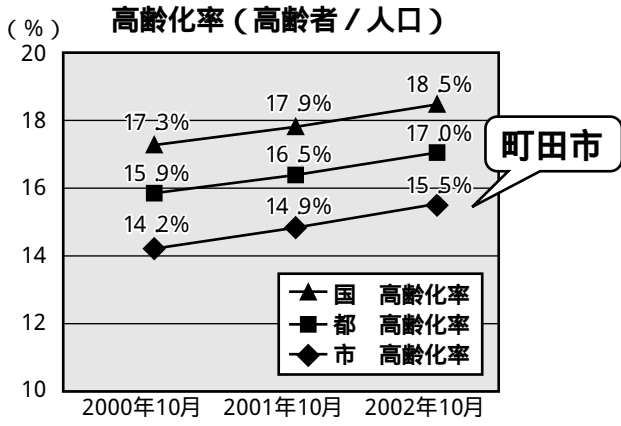


みんなで育てる介護保険

介護保険は第2期を迎えました



第2期介護保険事業の始動
 介護保険制度は給付と保険料の負担が連動しています。急増する介護給付費を現在の制度のなかで支え、さらに充実したサービスを提供するため、保険料の値上げは避けて通ることができません。いまのままで第3期介護保険事業にはさらなる保険料の上昇を

町田市の傾向
 町田市の高齢化率は年々上昇しています。しかし、国や都の平均と比較すると現段階では高齢化率が低く、後期高齢者(注1)の割合も低く、要介護認定者の割合は高くサービス給付費が急増しています。(注1)後期高齢者:75歳以上の高齢者のこと。65歳から74歳までの高齢者を前期高齢者という。

介護予防の推進
 年々増加する介護費用の軽減を図るためには要介護者の増加を抑えていくことが必要になります。町田市の介護予防事業は、これまで在宅高齢者生活支援型サービス事業を推進してきました。今年度は金森・鶴川地区で「痴ほう予防プログラム」を実施する準備を進めています。

町田市の居宅・施設サービス別給付額
 2000年度: 約34億円 (居宅サービス) / 約46億円 (施設サービス)
 2001年度: 約52億円 (居宅サービス) / 約54億円 (施設サービス)
 2002年度: 約63億円 (居宅サービス) / 約60億円 (施設サービス)

町田市の主な居宅・施設サービスの種類別年間給付額
 訪問介護: 10億4859万円 (2000), 14億8476万円 (2001), 17億9414万円 (2002)
 訪問入浴介護: 7662万円 (2000), 1億1383万円 (2001), 1億4283万円 (2002)
 訪問看護: 2億2245万円 (2000), 2億8240万円 (2001), 3億712万円 (2002)
 通所介護: 8億3755万円 (2000), 12億7526万円 (2001), 15億7031万円 (2002)
 通所リハビリテーション: 3億1062万円 (2000), 4億914万円 (2001), 3億9595万円 (2002)
 福祉用具貸与: 3837万円 (2000), 1億5551万円 (2001), 2億6258万円 (2002)
 短期入所生活介護: 2億5927万円 (2000), 4億367万円 (2001), 6億3936万円 (2002)
 居宅介護支援: 2億6944万円 (2000), 3億7814万円 (2001), 4億4910万円 (2002)

JICA研修生が市内福祉施設を視察
 10月2日に国際協力機構(JICA)の集団研修として海外からの研修生が市を訪れました。市長との面談後、担当者から市の推進している福祉政策の取り組みについて説明を受け、知的障がい・身体障がいを持った方がランや草花栽培等を行っている「ローズセンター」「花の家」と、地域と連携して公的介護保険を中心とした高齢者福祉事業を進める「玉川学園」を訪れました。ボランティアのスタッフの話に熱心に耳を傾けたり、通所者の手作りの紙人形を記念に渡されるなどしながら視察しました。

町田に静かな米軍、政府関係機関に夜間連続離着陸訓練の中止を要請
 10月10日に防衛施設庁東京防衛施設局から、厚木基地において10月24日～27日(天候等の事情により硫黄島の訓練が実施できない場合、20日～27日)の18時～22時まで夜間連続離着陸訓練(NLP)を実施する予定との事前通告がありました。これをうけて、町田市では、10月14日、神奈川県及び厚木基地周辺7市とともに、在日米軍司令官、在日米海軍司令官、厚木から多くの苦情が寄せられています。町田市では、機会があるごとに、米軍及び日本政府に対して要請を行っているところですが、今後も引き続き、東京都、神奈川県や基地周辺各市とともに、航空機騒音の防止対策等について粘り強く要請してまいります。

